

平成22年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	2. 総務費	事業名	3. 防災資器材等管理費		
項	1. 総務管理費	細事業名			
目	12. 防災対策費	担当課・係	交通防災課	(執行課: 交通防災課)	

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業	(単位: 千円)							
	(歳入)	(歳出)	財源内訳								一般財源
要求額	0	8,463	要求								8,463
決定額			決定								

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施策	水と緑に囲まれた、快適で安心して暮らせるまちづくり / 安心して暮らせるまちづくり / 防災資器材が災害時に適切に								
	【防災機器資材等の管理に関する業務】	施策体系コード	02-04-03-50-20			事業番号	137-1				
	防災倉庫の備品の整備、管理や資材点検、災害用備蓄物の補充を行う。	総事業費	32,738千円			事業期間	平成18年度～平成22年度				
		年度別事業費	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度				
			4,700	4,700	6,931	7,911	8,496				

(事業実施に関する根拠法令)

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 災害時に備え、防災倉庫に備蓄している資機材の点検並びに修繕を行うとともに、期限のある消耗品・食糧等の資機材の入替を行う。	(事業の目的) 災害時に必要な資機材を、常に使用できる状態を保ち、災害に備えることを目的とする。	(事業の効果) 災害発生時には、本事業で管理している資機材を使用し、的確な災害対応を行うことができる。
(事業実施上の問題点) 備蓄資機材の中には、非常食や薬品、消耗品の一部などに賞味期限や使用期限などがあり、未使用の資機材でも3年から5年ごとの定期的な入替えが必要となる。	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)